

令和6年度あらた同窓会総会

開催日:令和6年 11 月 23 日(水)15:00～(約 1.5 時間)

場所:鹿児島大学農・獣医共通棟 101 号教室

総会

1. 開会のことば
2. 亡師亡友の霊に黙祷
3. 会長挨拶
4. 学部長挨拶
5. 議 事
 - (1) 令和5年度事業報告(案)について
 - (2) 令和5年度の一般会計収支決算(案)、名簿特別会計収支決算(案)および功労者表彰特別会計収支決算(案)について
 - (3) 令和5年度会計監査報告について
 - (4) 令和6年度事業計画(案)について
 - (5) 令和6年度の一般会計収支予算(案)、名簿特別会計収支予算(案)および功労者表彰特別会計収支予算(案)について
 - (6) 功労者表彰(案)について
 - (7) 会則改正(案)について
 - (8) 役員交代・改選(案)について
 - (9) その他
6. 功労者表彰式
7. 閉会のことば

(1)令和5年度事業報告(案)

(令和5年度;令和5年10月1日から令和6年9月30日)

1. 総会

「令和5年度総会」は、定員300名の農・獣医共通棟101号教室を借用し、令和5年11月23日(火)15:00～17:00に出席者数54名で開催されました。藤田晋輔会長(林 S37)の挨拶、寺岡農学部長・顧問(賛助)の挨拶の後、岩井久氏(農 S55)を議長に選出しました。総会では下記の議案について審議が行われ、いずれの議案も異議なく承認されました。

議案：(1)令和4年度の事業報告(案)、一般会計収支決算(案)、名簿特別会計収支決算(案)および功労者表彰特別会計決算(案)並びに監査報告。(2)令和5年度の事業計画(案)、一般会計収支予算(案)、名簿特別会計収支予算(案)および功労者表彰特別会計収支予算(案)。(3)会則改正(案)について。(4)役員交代・改選(案)。

2.講演会

「新型コロナウイルス」以前に総会に先立って開催してきた講演会については、「新型コロナウイルス感染症」による長い活動自粛による準備不足等の理由で前年に引き続き実施できませんでした。

3.懇親会

2020年から前年(2023年)まで「新型コロナウイルスパンデミック」のために中止していた懇親会は、総会終了後の17:30～19:30まで鹿大キャンパス内のレストラン「ヴェジマルシェ'19」で50名の出席で4年ぶりに盛大に開催しました。

(総会の模様・写真はあらた同窓会 HP <https://aratadousokai.org/gallery/> を参照ください)。

4.評議員会

令和5年度「評議員会」は、令和5年10月26日(木)に「あらた記念会館」で開催し、「評議員会」の目的(会則第14条2)である総会に付議するための以下の議題他について協議をいたしました。

- (1) 令和4年度事業報告(案)、令和4年度の一般会計収支決算(案)、名簿特別会計収支決算(案)、功労者表彰特別会計収支決算(案)並びに会計監査報告について
- (2) 令和5年度事業計画(案)、令和5年度の一般会計収支予算(案)、名簿特別会計収支予算(案)、功労者表彰特別会計収支予算(案)について
- (3) 新入生入会金について
- (4) 会則改正について
- (5) 役員交代・改選(案)について
- (6) その他

協議の結果、(2)のうち令和5年度の一般会計収支予算(案)と(4)会則改正については一部修正して総会に付議する。(3)新入生入会金については「継続審議」となりました。その他の議案は承認されました。

(3) 新入生入会金については、令和5年度第2回「学内幹事会」で審議・承認の上で「事務局」から以下のように提案いたしました。

令和5年度入学生から鹿児島大学がWebによる入学手続きに移行したことおよび平成6年4月からの農学部の1学科(4プログラム)+1特別コースへの改組(入学定員も175名と30名減少)に伴う入学時入会金の大幅減少に伴う「あらた同窓会」の将来の経理状況の不安が予測されることから、学生会員の「入学時納入金」を(入会金12,000円+年会費2,000円×4年=8,000円)の合計20,000円に増額する。審議の結果、種々様々な意見が出され、今後もあらた同窓会長、同副会長、顧問の農学部長や「学内幹事会」、「評議員会」および「総会」で協議・検討を続けていくことになりました。

出された意見の主なものは以下のとおりです。

新入生入会金について出された意見

1. 「コロナ禍」で活動ができなくて繰越金が増えている現状で「入学時納入金」の増額はしにくい。
2. 支出の圧縮を図る。
3. 一般会員に「経理の窮状」を(郵便等で)訴えて、「一般会費」の収入増を図る。
4. 「あらた同窓会報春季号」の発行・郵送部数を減らし、「あらた同窓会」HPの URL(QRコード)をハガキで知らせて「会報」等はHPで読んでもらう。
5. 80歳以上の会員からも「年会費」を徴収する。
6. 「学生会員」に対しては同窓会に入っているメリットを宣伝する。(例)現行の「卒業祝賀会の経費負担」等の他、「あらた同窓会賞あるいは農学部賞(仮称)」のような表彰制度を新設し「賞状+記念品あるいは奨学金」を授与する。「卒業時に各人に記念品を渡す」など。
8. 幹事に学生会員も入れる。学生会員にも「総会案内」を送り「出席」可能にする。
9. 農学部卒業祝賀会等は「あらた同窓会」としてこれまで同様十分な支援を継続し、そのことを保護者にも十分理解して貰えるように努力する。

5. 常任幹事会及び幹事会

令和5年度の常任幹事会及び幹事会は、令和6年1月12日と同年8月20日の2回開催しました。

令和6年1月12日の「第1回幹事会」においては以下の議案について協議しました。

- (1) 「あらた同窓会報令和6年春季号(令和6年3月25日発行)」について
- (2) 卒業生・修了生名簿の作成について
- (3) 入会金の納入について(卒業生予定の未納者)
- (4) 令和5年度卒業祝賀会(令和6年3月25日)について
- (5) 令和6年度新入生オリエンテーションと茶話会(令和6年4月3日)について
- (6) 令和5または6年度学生向け講演会について
- (7) 令和6年あらた同窓会総会および懇親会(令和6年11月23日)について
- (8) 学内幹事会の補充、学生幹事制度の創設、「あらた同窓会報」編集委員会などについて
- (9) その他

令和6年8月20日の「第2回幹事会」においては以下の件について協議しました。

- (1) 幹事の新体制について

令和6年4月からの農学部改組(1学科(4プログラム)+1特別コース、入学定員の30名減少)に伴い、当面旧学科と新学科が共存することに対応した以下のような検討を行いました。

- ① 幹事名簿(R6.4.1)をもとに「あらた同窓会」と学生会員との連絡体制(旧学科および改組後の新学科・プログラム)について下の表のように担当者を決めました。

あらた同窓会	学内幹事名簿	(令和6年4月1日現在)			
学部	プログラム(PG)	氏名(敬称略)	分野	旧学科・コース	担当
農学部・農学科	植物資源科学PG (農場)	橋木 直也	植物栄養・肥科学	農業生命科学科・食環境制御科学コース	会報担当・学生会員担当
		末吉 武志	農業環境システム学	農林環境科学科・地域環境システム学コース	学生会員担当
		香西 直子	熱帯果樹園芸学	農業生産科学科・応用植物科学コース	学生会員担当
	環境共生科学PG	朴 炳宰	植物栽培・機能学	農業生産科学科・応用植物科学コース	学生会員担当
		寺本 行芳	砂防・森林水文学	農林環境科学科・森林科学コース	学生会員担当
		大久津 昌治	動物繁殖学	農業生産科学科・畜産科学コース	学生会員担当
		奥山 洋一郎	森林政策学	農林環境科学科・森林科学コース	学生会員担当
	食品生命科学PG	平 瑞樹	農地環境保全学	農林環境科学科・地域環境システム学コース	会報担当・学生会員担当
		花城 勲	生命高分子化学	食料生命科学科・食品機能科学コース	庶務担当・学生会員担当
		南 雄二	生分子機能学	食料生命科学科・食品機能科学コース	学生会員担当
鶴丸 博人		応用微生物学	食料生命科学科・焼酎発酵・微生物科学コース	学生会員担当	
農食産業・地域マネジメントPG 国際食料資源学特別コース	坂井 教郎	農業経済学	農業生産科学科・食料農業経済学コース	学生会員担当	
	香西 直子	(再掲)		学生会員担当	
研究支援センター		田浦 悟	遺伝子実験施設		庶務担当・学生会員担当
共同獣医学部	共同獣医学科 畜産学科	一三三 達郎	病態予防獣医学		共同獣医学部会員担当
		大塚 彰	栄養生化学・飼料化学	農業生産科学科・畜産科学	学生会員担当
		井尻 大地	栄養生化学・飼料化学	農業生産科学科・畜産科学	学生会員担当

② 幹事の役割分担については、従前の「常任幹事」制を廃止して「学内幹事」全員で役割分担を行う。なお、以下のように中心的幹事を決めておく。「庶務担当幹事」：田浦先生、平先生、「会報担当幹事」：樗木先生、花城先生、「学生会員担当幹事」：(残り全員の幹事) 末吉先生、香西先生、寺本先生、奥山先生、南先生、鶴丸先生、坂井先生、朴先生、大塚先生、井尻先生。「会計担当幹事」、「名簿担当幹事」は廃止する。

(2) 「あらた同窓会会報」の発行について

これまで、「秋季号」(学生向け会報、11月23日発行)と「春季号」(全会員向け、3月25日発行)の年2回発行していた「あらた同窓会会報」について、「秋季号」を廃止し、秋季号の内容(学生会員の寄稿の全てあるいは一部)を「春季号」に加えて発行し、学生会員を含めた同窓会活動を全会員に周知・広報するよう改善する。この措置は令和6年から実行する。過去の「秋季号」で学生会員に寄稿して貰っていた項目をどの程度移行するか(可能な限り現在の秋季号の内容を引き継ぐ)は会報担当の「会報担当幹事(樗木幹事・花城幹事)」を中心に「学内幹事会」で検討することになりました。

(3) 学生幹事(仮称)について

令和5年度評議員会でも提案があった旧学科あるいは新学科の4プログラムから複数の学生会員に「学生幹事」として「同窓会活動の企画・運営・会報発行等」に関わってもらうことを検討することになりました。しかし、学生幹事体制を一気に作ることは難しいのであらた同窓会報の編集に携わる「学生会報編集委員」からスタートして徐々に学生幹事を導入することが現実的であるということになりました。

(4) 学生向け講演会について

「学生向け講演会」については再開することとし、時期、方法、講師等については「学内幹事会」で検討することになりました。その他、上記の学生幹事(仮称)の意見を反映させることができないか? 「農学部ホームカミングデー」が11月23日に開催されるのであれば、それに合わせて「(学生向け)講演会」を開催したらどうか? その際、学生にどのようにして周知するか? 等の意見が出されました。

(5) 卒業祝賀会、新入生茶話会等について

「令和5年度卒業祝賀会」は、令和6年3月25日に農学部と「あらた同窓会」の共催で行い、経費は全額「あらた同窓会」が負担しました。準備等は旧学科輪番制で農業生産科学科が行いました。

「令和6年度新入生茶話会」は、令和6年4月3日の農学部オリエンテーション後の午後に「あらた同窓会」主催(必要経費は全額「あらた同窓会」が負担)で行いました。なお、この催しは令和6年入学生が最初であったので、準備等は農学部長および農獣医教務係で行いました。

この両行事については、次年度以降も「あらた同窓会」が全額負担して実施すべきである。また、令和6年度は入学式午後の農学部主催「農学部父母と語る会」にも「あらた同窓会」として出席し、同窓会の活動内容・意義等について父母に紹介しましたが、次年度以降も参加させてもらうことになりました。

これらの取り組みに対する「あらた同窓会」の関与程度については農学部担当者(農学部長、担当学科長、教務係等)と連携・協力しながら「学生会員担当幹事」を中心に事務局(会長、副会長等)も含めて「学内幹事」全員で対応していくことになりました。

(6) 「あらた同窓会会長」の交代について

(7) 「あらた同窓会」常任副会長の交代について

(8) 「あらた同窓会」事務員の採用について

上記(6)、(7)、(8)について学内幹事会では意見は出ませんでした。

(9) その他

6. 会計監査

令和5年度の会計監査は、令和6年10月10日(木)に黒木譲二、菊川明及び下川悦郎の3監事によって実施され、本会の事業及び会計事務が適切に執行されている旨の監査報告書が藤田会長に提出されました。

7. 会報の発行と送付数

令和5年度「鹿児島大学農学部あらた同窓会報」は、「あらた同窓会」総会の令和5年11月23日に秋季会報(主として学生会員向け)を、春季会報については鹿児島大学の卒業式の日(令和6年3月25日)に発行しました。秋季会報については、学生会員、教員に加えて令和5年度総会出席者等に配布しました。春季号については、「直近5年間の会費納入者」、「80歳以上の会費免除会員」、「終身会員」、「賛助会員」及び「学生会員」並びに平成29年度評議員会および総会で承認された「あらた同窓会活動の活性化を図るために、可能な限り多くの会員に農学部と同窓会の近況、地域支部会やクラス会の情報など情報をお届けする」という趣旨で卒業後5(H.31卒)、10、15、20、25、30、35、40、45、50、55(S.44卒)年を経過した5年毎の連絡先が判明している人」の総計3,333人に送付・頒布しました。送付にあたっては、例年通り「会費納入振込用紙」を同封しました。なお、会費振込用紙を同封しない「80歳以上の会費免除会員」、「終身会員」および「旧賛助会員」等には、平成28年度以降と同様に同窓会活動の活性化に役立てるための「賛助金」を募集しました。

8. あらた同窓会経理について

「あらた同窓会」年会費の納入者数は年々減少しており、鹿児島支部をはじめ各支部からの集団納入(一人あたり年会費2,000円のうち2割を支部交付金として還元するために本部には一人あたり1,600円納入)がほとんどですが、各支部の会員も減少している状況で、令和5年度の一般正会員の納入者は828名でした(生存会員は推定15,000名)。一方、平成29年度以降「あらた同窓会報春季号」の送付時に、終身会員、80歳以上の会費免除者および旧賛助会員に「賛助金(寄付)」のご協力をお願いしている結果、一定の数の会員から賛助金をいただいています。さらに、令和2年2月から「新型コロナウイルス感染症」拡大により、農学部卒業祝賀会や各支部の総会のほとんどが中止になった結果、支出が減少し、令和3年度および令和4年度に引き続いて令和5年度予算への繰越金が増加しており、見目の「あらた同窓会経理」は黒字になっています。しかし、「新型コロナウイルス感染症」の「感染症法上第5類移行」以降の従前の活動に戻った場合、単年度で見ると収入より支出が多い「支出超過」となる可能性があります。また、昨今の物価上昇などもあり経理的には今後さらに厳しくなることが危惧されます。

「あらた同窓会」事務局としても、合理的な経理運営を進めて行き経費節減に努めていますが、これまで以上に正会員からの「年会費」の納入率向上に向けた活動や新入生(学生会員)の「入学時納入金」の納入率を上げる活動を強化する必要があります。これらについては会長、副会長および「あらた同窓会」顧問である農学部長や「幹事会」並びに「評議員会」および「総会」で協議・検討するとともに各支部と連携・協力して「あらた同窓会」活動の維持・発展・強化に取り組んでいくようにしたいと思います。また、鹿児島大学同窓会連合会を通じて各学部の状況を参考にして取り組みを強化したいと思います。

9. 学生向け講演会

例年実施している本会と農学部共催の「学生向け講演会」については、「新型コロナウイルスパンデミック」の影響が残っており令和 5 年度までは開催できませんでしたが、「幹事会」の項で記載したように、今後は再開することになりました。時期、方法、講師等については「学内幹事会」で検討することになりました。

10. 地域支部等との交流

「あらた同窓会」本部では、地域支部から役員派遣の要請を受けた場合、その支部総会に役員を派遣して本学および学部や同窓会の近況を報告するとともに、会員との交流を図ることとしています。令和 5 年 5 月から「新型コロナウイルス感染症」が感染症法上の「第 5 類感染症」に移行したことにより、各地域支部総会なども再開され、令和 5 年度(令和 5 年 10 月 1 日～令和 6 年 9 月 30 日)も令和 5 年 11 月 24 日には「熊本あらた会」(顧問の寺岡農学部長出席)、令和 5 年 12 月 9 日には「広島あらた会」(顧問の寺岡農学部長出席)、令和 6 年 2 月 3 日には「福岡県庁あらた会」(常任副会長出席)、令和 6 年 2 月 5 日には「鹿児島市役所あらた会」(常任副会長出席)、令和 6 年 5 月 26 日には「近畿あらた会」と「兵庫あらた会」が統合した「関西あらた会設立総会」(顧問の寺岡農学部長出席)、令和 6 年 6 月 5 日には「岡山あらた会」、令和 6 年 8 月 28 日には「おせんしの育珍会(植物育種学研究室同総会)」が開催されました。

11. 『鹿大「進取の精神」支援基金』への取り組みについて

鹿児島大学同窓会連合会の活動と連携して取り組んでいきます。

12. 鹿児島大学同窓会連合会

令和 6 年度同窓会連合会総会および懇親会は 4 月 6 日(土)に「アートホテル鹿児島」で行われました。懇親会は「新型コロナウイルス感染症」対策のため規模を縮小しての開催となり、全体で約 110 名が出席しました。「あらた同窓会」からも 17 名が出席しました。

また、同窓会連合会が年 2 回発行している「鹿児島大学同窓会連合会報」には「あらた同窓会」としても毎号寄稿しており、印刷物は本部総会及び地域支部総会時に出席者に頒布してきました。

13. その他

特にありません。

(2) 令和5年度の一般会計収支決算(案)、名簿特別会計収支決算(案)および
功労者表彰特別会計収支決算(案)について

令和5年度一般会計決算(案)						
	収入額	13,216,727 円	支出額	4,285,378 円	繰越金	8,931,349 円
収入の部						
項 目	予算額	決算額	差 異			
会費	4,380,000	3,599,000	781,000			
年会費	2,200,000	1,766,000	434,000		延べ 883名	
入会金	1,780,000	1,477,000	303,000		新正会員 9名(27,000) 新入生 119名(1,190,000)	
懇親会費	400,000	356,000	44,000		卒業生 18名(180,000) 在校生 8名(80,000)	
賛助金	100,000	872,269	△772,269		総会懇親会費(288,000)同窓会連合会懇親会費(68,000)	
雑収入	100	62	38		抛出者 157名・香川あらた会	
繰越金	8,745,171	8,745,171	0		利子	
繰入金	2,000	225	1,775		基金利子	
合計	13,227,271	13,216,727	10,544			
支出の部						
項 目	予算額	決算額	差 異			
会議費	470,000	392,728	77,272			
総会費	320,000	325,057	△5,057		会場費(9,800) 懇親会費(300,000) その他(15,257)	
役員会費	150,000	67,671	82,329		幹事会、会計監査	
事業費	2,570,000	1,607,788	962,212			
印刷費	500,000	490,540	9,460		学生向け会報(127,600) 春季号会報(317,900)	
卒業祝賀会費	800,000	200,000	600,000		振込用紙等印刷(45,040)	
支部交付金	200,000	142,800	57,200		熊本(11,200) 広島(2,800) 近畿(1,600)	
旅費	200,000	103,680	96,320		関西(3,600) 鹿児島(123,600)	
通信運搬費	800,000	620,768	179,232		熊本(28,840) 広島(51,360) 福岡県庁(23,480)	
講演会費	20,000	0	20,000		会報送料(471,816)、振込手数料等(148,952)	
功労者表彰積立金	50,000	50,000	0		令和6年度実施予定	
事務局費	2,100,000	1,664,948	435,052			
役員報酬	510,000	510,000	0		常任副会長 360,000、幹事 150,000	
賃金	900,000	828,200	71,800		給料	
備品費	160,000	39,930	120,070		インクジェット複合機	
消耗品費	60,000	8,743	51,257		事務用品等	
光熱水費	150,000	101,015	48,985		電気(94,606)、上下水道(6,409)	
通信運搬費	200,000	119,970	80,030		フレッツ光ネクストF準利用料+BIGLOBE利用料(66,814)	
賃借料	60,000	57,090	2,910		年間サーバー費用(13,200)	
慶弔費	60,000	0	60,000		ハガキ・切手(33,070)、送料等(6,886)	
会館修繕費	0	0	0		建物使用料(R.6.4.1~R.7.3.31分)	
同窓会連合会分担金	100,000	100,000	0			
雑費	200,000	219,914	△19,914		令和6年新入生歓迎茶話会経費(51,064)、寸志(27,000)	
繰出金	300,000	300,000	0		同窓会連合会懇親会費等(124,000)	
予備費	7,487,271	0	7,487,271		パソコン保守点検代等(15,650) その他(2,200)	
合計	13,227,271	4,285,378	8,941,893		名簿特別会計へ	

令和5年度同窓会名簿特別会計決算(案)				
収入額	1,992,403 円	支出額	29,700 円	繰越金 1,962,703 円
収入の部				
項 目	予算額	決算額	差 異	
名簿代	0	0	0	
雑収入	50	17	33	利子
繰越金	1,692,386	1,692,386	0	
繰入金	300,000	300,000	0	一般会計より
合計	1,992,436	1,992,403	33	
支出の部				
項 目	予算額	決算額	差 異	
名簿作成費	50,000	29,700	20,300	
名簿購入費	0	0	0	
印刷費	50,000	29,700	20,300	卒業生名簿 500部
通信運搬費	5,000	0	5,000	
予備費	1,937,436	0	1,937,436	
合計	1,992,436	29,700	1,962,736	

令和5年度功労者表彰特別会計決算(案)				
収入額	334,378 円	支出額	0 円	繰越金 334,378 円
収入の部				
項 目	予算額	決算額	差 異	
繰越金	284,361	284,361	0	
繰入金	50,000	50,000	0	令和5年度積立金
雑収入	20	17	3	利子
合計	334,381	334,378	3	
支出の部				
項 目	予算額	決算額	差 異	
祝賀会費	0	0	0	
記念品費	0	0	0	
雑費	0	0	0	
予備費	334,381	0	334,381	
合計	334,381	0	334,381	

あらた同窓会資産表			
			令和6年9月末日現在
基金特別会計			
定期預金	鹿児島銀行	10,000,000	円
定期預金	南日本銀行	3,000,000	円
普通預金	鹿児島銀行	601,608	円
合計		13,601,608	円
一般会計			
普通貯金	郵便局	8,931,349	円
名簿特別会計			
普通貯金	郵便局	1,962,703	円
功労者表彰特別会計			
普通貯金	南日本銀行	334,378	円
総計		24,830,038	円

(3) 令和5年度会計監査報告について

監査報告書

あらた同窓会令和5年度事業実績並びに会計について監査しましたが、諸帳簿、証拠書類、預金通帳等はよく整理され、事業運営並びに会計事務は適切に処理されているものと認めます。

令和6年10月10日

あらた同窓会

監事

下川悦郎



監事

黒木讓二



監事

菊川明



あらた同窓会

会長

藤田晋輔 殿

(4)令和 6 年度事業計画(案)

(令和 6 年度;令和 6 年 10 月 1 日から令和 7 年 9 月 30 日)

1. 総会

総会は、昨年同様定員 300 名の農・獣医共通棟 101 号教室を借用して 11 月 23 日(勤労感謝の日、旧新嘗祭の日)に 15:00 から開催します。総会後の懇親会については総会当日(11 月 23 日)に鹿児島大学郡元キャンパス内のヴェジマルシェ'19(稲盛記念館 2 階)で開催します。なお、総会前に農学部が「ホームカミングデー2024」を計画していますので、「あらた同窓会」も共催したいと考えています。

2. 評議員会

令和 6 年度評議員会は 10 月 30 日(水)に「あらた記念会館」で開催し、「評議員会」の目的(会則第 14 条 2)である総会に付議するために以下の議題について審議をお願いすることになりました。

- (1) 令和 5 年度事業報告(案)、令和 5 年度の一般会計収支決算(案)、名簿特別会計収支決算(案)、功労者表彰特別会計収支決算(案)並びに会計監査報告について
- (2) 令和 6 年度事業計画(案)、令和 6 年度の一般会計収支予算(案)、名簿特別会計収支予算(案)、功労者表彰特別会計収支予算(案)について
- (3) 「功労者表彰者」(案)の決定について
- (4) 会則改正(案)について
- (5) 役員交代・改選(案)について
- (6) その他

3. 学内幹事会

前年(令和 5 年)度の項で述べたように「常任幹事会」制を廃止し「学内幹事会」とすることにしました。「学内幹事会」は随時開催して、会報の発行、ホームページの管理、講演会の企画・実施、評議員会に付議する議案書の作成、運営の健全化等について協議します。

なお、農学部が令和 6 年入学生から定員 175 名の 1 学科(4 プログラム)+1 コース制に改組し、現学科と新学科が併存する教育体制になったことから、それに対応して変更した「学内幹事」体制で、学生会員に対するサポートを維持・強化できるようにしていきます。

4. 会計監査

令和 6 年度の会計監査は令和 7 年 10 月中に実施します。

5. 会報の発行

令和 5 年度の「常任幹事会及び幹事会」の報告でも述べたように、「あらた同窓会報」については、これまでの「秋季号」(学生向け会報、11 月 23 日発行)と「春季号」(全会員向け、3 月 25 日発行)の年 2 回発行してきた「会報」のうち、「秋季号」を廃止し、「秋季号」の内容(学生会員の寄稿の全てあるいは一部)を「春季号」に加えて発行し、学生会員を含めた同窓会活動を全会員に周知・広報するよう改善することにしました。過去の「秋季号」で学生会員に寄稿して貰っていた項目をどの程度移行にするか(可能な限り現在の秋季号の内容を引き継ぐ)は「会報担当幹事(樗木幹事・花城幹事)」を中心に「学内幹事会」で検討して

いきます。

令和 7 年春季号(令和 7 年 3 月 25 日発行予定)の頒布は「直近の 5 年間に会費納付の実績を有する者」、「80 歳以上の会員」、「終身会員」、「賛助会員」及び「学生会員」に加えて、「可能な限り多くの会員に農学部と同窓会の近況、地域支部会やクラス会の情報など情報をお届けし「あらた同窓会」活動の活性化に結び付ける」という趣旨で、卒業後 5(H.32 卒)、10、15、20、25、30、35、40、45、50、55(S.45 卒)年を経過した 5 年毎の連絡先が判明している人」に行う予定です。頒布に当たっては「令和 6 年度年会費」納入振込用紙を封入します。なお、会費振込用紙を同封しない「終身会員」、「80 歳以上の会費免除者」および「旧賛助会員」には、これまで同様、同窓会活動の活性化に役立てるための「賛助金(寄付)」を募集することにいたします。

6. 名簿の発行

令和 7 年卒業生名簿は、令和 7 年 3 月に発行します。会員の住所確認の調査方法や会員名簿の発行の様式等については「学内幹事会」で協議し、企画案を作成します。

「あらた同窓会会員名簿」は令和 5 年 6 月に発行しました。従前、会員名簿は 3～5 年ごとに発行してきましたが、最近では 5 年ごとに発行しています。次回の「あらた同窓会会員名簿」は令和 10 年の予定です。

7. 地域支部等との交流

「あらた同窓会」本部では、地域支部や職域支部から役員派遣の要請を受けた場合、その支部総会に役員を派遣して本学および学部や同窓会の近況を報告するとともに、会員との交流を図ることとしています。令和 6 年度も、支部総会等の開催に伴う役員派遣の要請を受けた場合、本部役員あるいは学部教員を派遣し、支部会員との交流を図るとともに、各地域支部の活性化をサポートして参ります。現在までのところ、令和 6 年度は 10 月 29 日に「鹿児島市役所あらた会」、11 月 9 日に「佐賀あらた会」、11 月 29 日に「熊本あらた会」が予定されており、いずれも役員を派遣する予定です。

8. 講演会

「新型コロナウイルス感染症」により令和 2 年度から中止してきた「学生会員向け講演会」については令和 6 年度から再開する方針を「学内幹事会」で決定しました。今後、開催時期、講師、内容等について「学内幹事会」で議論して進めていきます。

9. 鹿児島大学同窓会連合会

鹿児島大学同窓会連合会の構成同窓会として、4 月の入学式に合わせて開催される「鹿児島大学ホームカミングデー2025」(鹿児島大学主催、同窓会連合会共催)および「鹿児島大学同窓会連合会・20 周年記念総会および懇親会」には、積極的に参加し、鹿児島大学との連携の維持発展に貢献します。年 3 回ずつ開催予定の役員会および幹事会にも積極的に出席し、他学部同窓会との情報交換を活発に行うとともに、大学が行っている各種取り組みには可能な限りの協力を行います。同窓会連合会が年 2 回発行している「鹿児島大学同窓会連合会報」には「あらた同窓会活動」について寄稿し、発行された会報は本部総会及び地域支部総会の出席者に頒布し、鹿児島大学および各学部同窓会活動の広報に寄与します。

(5) 令和6年度の一般会計収支予算(案)、名簿特別会計収支予算(案)および
 功労者表彰特別会計収支予算(案)について

令和6年度一般会計予算(案)				
収入額		13,213,449 円	支出額 13,213,449 円	
収入の部				
項 目	本年度予算額	前年度決算額	差 異	
会費	4,180,000	3,599,000	581,000	
年会費	2,000,000	1,766,000	234,000	延べ 1,000名
入会金	1,780,000	1,477,000	303,000	新入生 10,000円X(175名)
懇親会費	400,000	356,000	44,000	新正会員 3,000円X(10名)
賛助金	100,000	872,269	△772,269	総会懇親会費(6,000円X50名) 同窓会連合会 懇親会費
雑収入	100	62	38	賛助金
繰越金	8,931,349	8,745,171	186,178	利子等
繰入金	2,000	225	1,775	基金利子
合計	13,213,449	13,216,727	△3,278	
支出の部				
項 目	本年度予算額	前年度決算額	差 異	
会議費	550,000	392,728	157,272	
総会費	400,000	325,057	74,943	総会懇親会費 会場費等
役員会費	150,000	67,671	82,329	評議員会、幹事会、会計監査
事業費	2,620,000	1,607,788	1,012,212	
印刷費	500,000	490,540	9,460	会報 (春季号)
卒業・入学祝賀会費	800,000	200,000	600,000	卒業祝賀会費・新入生茶話会費
支部交付金	200,000	142,800	57,200	各支部へ
旅費	250,000	103,680	146,320	支部総会出席等
通信運搬費	800,000	620,768	179,232	会報送料、振込手数料等
講演会費	20,000	0	20,000	講師謝礼等
功労者表彰積立金	50,000	50,000	0	令和11年度実施予定
事務局費	2,210,000	1,664,948	545,052	
役員報酬	520,000	510,000	10,000	常任副会長・幹事
賃金	1,000,000	828,200	171,800	給料等
備品費	160,000	39,930	120,070	
消耗品費	60,000	8,743	51,257	事務用品等
光熱水費	150,000	101,015	48,985	電気、上下水道等
通信運搬費	200,000	119,970	80,030	フレッツ光ネクストF集+BIGLOBE利用料、切手・ハガキ等
賃借料	60,000	57,090	2,910	会館建物使用料
慶弔費	60,000	0	60,000	祝電、弔電等
会館修繕費	0	0	0	
同窓会連合会分担金	100,000	100,000	0	
雑費	300,000	219,914	80,086	
繰出金	300,000	300,000	0	名簿特別会計へ
予備費	7,133,449	0	7,133,449	
合計	13,213,449	4,285,378	8,928,071	

令和6年度同窓会名簿特別会計予算(案)				
収入額		2,262,753 円	支出額 2,262,753 円	
収入の部				
項 目	本年度予算額	前年度決算額	差 異	
名簿代	0	0	0	
雑収入	50	17	33	利子
繰越金	1,962,703	1,692,386	270,317	
繰入金	300,000	300,000	0	一般会計より
合計	2,262,753	1,992,403	270,350	
支出の部				
項 目	本年度予算額	前年度決算額	差 異	
名簿作成費	50,000	29,700	20,300	
名簿購入費	0	0	0	
印刷費	50,000	29,700	20,300	卒業生名簿 500部
通信運搬費	5,000	0	5,000	
予備費	2,207,753	0	2,207,753	
合計	2,262,753	29,700	2,233,053	

令和6年度功労者表彰特別会計予算(案)				
収入額		384,398 円	支出額 384,398 円	
収入の部				
項 目	本年度予算額	前年度決算額	差 異	
繰越金	334,378	284,361	50,017	
繰入金	50,000	50,000	0	令和6年度積立金
雑収入	20	17	3	利子
合計	384,398	334,378	50,020	
支出の部				
項 目	本年度予算額	前年度決算額	差 異	
祝賀会費	30,000	0	30,000	
記念品費	200,000	0	200,000	記念品・表彰状作成費等
雑費	10,000	0	10,000	
予備費	144,398	0	144,398	送料等
合計	384,398	0	384,398	

(6) 「功労者表彰者」(案) の決定について

「あらた同窓会」においては、創立 75 周年(昭和 59 年)から5年ごとに「功労者表彰」を実施することにしてきています(規則の成文化は 2009 年3月 16 日)。令和 6(2024)年は5年ごとの「功労者表彰」の年に当たることから、規定に則って「選考委員会」が本部および各支部に「功労者候補者」の推薦を依頼し、本部及び支部から以下の 5 人の功労者該当者が推薦されました。鹿児島大学農学部あらた同窓会功労者表彰規定第四条によりあらた同窓会長より委嘱された「選考委員会」は推薦された候補者について 10 月 9 日(水)に厳正に審査した結果、全員を「功労者表彰受賞者」としました。表彰式は「令和 6 年度あらた同窓会総会」において行います。

鹿児島大学農学部あらた同窓会功労者表彰推薦者(選考資料)						
支部等	氏名	住 所	卒業学科年次	年齢 (才)	役員歴(功績)	備考
関西	藤岡 悦治	〒661-0024 兵庫県尼崎市	農昭46	75	近畿あらた会幹事 30年	
	柳田 興平	〒675-0062 兵庫県加古川	獣昭46	75	兵庫あらた会幹事 30年	
佐賀	古賀 俊光	〒845-0001 佐賀県小城市	園昭54	68	会長8年 副会長8年 幹事長10年 監事4年 計30年	(選考の基準) 第二条の2に該当する推薦
鹿児島	下川 悦郎	〒899-2503 鹿児島県日置市	林昭44	78	顧問4年 幹事7年 監事14年 計25年	
	新納 時英	〒891-0175 鹿児島県鹿児島市	獣昭44	80	本部評議員 28年	

鹿児島大学農学部あらた同窓会功労者表彰規定

第一条 永年にわたり同窓会のために尽力したものを功労者として表彰し、副賞として記念品を贈呈する。

(選考の基準)

第二条 1 同窓会役員として25年以上活躍し、70歳以上に達した者。

2 特に功績が大きいと認められる者。

(表彰時期)

第三条 表彰はあらた同窓会定期総会において5年毎に行う。

(選考委員会)

第四条 1 同窓会本部に選考委員会を置く。選考委員は会長が委嘱する。

2 選考委員会は本部及び全国の各支部に功労者候補者の推薦を依頼する。

3 選考委員会は推薦された候補者につき審査し、受賞者を決定する。

(会計)

第五条 この事業に関する会計は特別会計として取り扱うものとする。

2009年3月16日制定

メモ 2009年3月

この規定は75周年事業の一環として実施された表彰規定を成文化したものである。

この規定は生存者のみを対象とし、一回のみの表彰とする。

(7) 会則改正(案)について

(役員)

第6条(6)

(現在) 常任幹事および幹事 若干名

(修正) 学内幹事 若干名

(役員を選任)

第7条第2項

(現在) 評議員は、各地域支部支部長、農学部副学部長、農学部各学科長及び幹事会が推薦した者、並びに鹿児島支部幹事をもってこの任に当てる。

(修正) 評議員は、各地域支部支部長、農学部副学部長、農学部学科長、各プログラム長及び幹事会が推薦した者、並びに鹿児島支部幹事をもってこの任に当てる。

第3項

(現在) 幹事は農学部のコース等から推薦された者をもってこの任に当て、その中から庶務、会計、会報および名簿担当の常任幹事を互選する。

(修正) 学内幹事は農学部の各学科・コース及びプログラム等から推薦された者をもってこの任に当てる。

(役員の仕事)

第8条 6

(現在) 常任幹事及び幹事は幹事会の構成員として、本会の事業の企画・立案及び実施等に関する事項について協議を行う。

(修正) 学内幹事は幹事会の構成員として、本会の事業の企画・立案及び実施等に関する事項について協議を行う。

(幹事会)

第15条

(現在) 幹事会は、常任副会長、常任幹事及び幹事を持って組織する。

(修正) 幹事会は、常任副会長及び学内幹事を持って組織する。

附則

(追加) 本会則は、令和6年11月23日より改訂施行する。

(参考資料)

鹿児島大学農学部あらた同窓会会則

- 第1章 総則
(名称)
第1条 本会は、鹿児島大学農学部あらた同窓会(通称:あらた同窓会)と称する。
(目的)
第2条 本会は、会員相互の交流と親睦を図るとともに、農学部への発展に寄与することを目的とする。
(事業)
第3条 本会は、前条の目的を達成するために次に掲げる事業を行う。
(1) 会報及び会員名簿の発行
(2) 農学部との連携及び協力
(3) その他必要と認められた事項
(支部)
第4条 本会は、支部を必要な地に置くことができる。
- 第2章 会員
(会員)
第5条 本会は、次に掲げる正会員、学生会員及び賛助会員をもって組織する。
正会員
鹿児島高等農林学校卒業生
鹿児島農林専門学校卒業生
鹿児島大学農学部卒業生
鹿児島大学大学院農学研究科並びに大学院農林水産学研究科(農水産獣医学域農学系分野で教育・研究指導を受けた)修了者
学生会員
農学部及び大学院農林水産学研究科(農水産獣医学域農学系分野で教育・研究指導を受ける)に在籍する学生
賛助会員
現賛助会員(現職教員)
旧賛助会員(退職教員)
2 会員は、住所等に異動が生じた場合、その都度事務局に連絡するものとする。
- 第3章 役員等
(役員)
第6条 本会に次の役員を置く。
(1) 会長 1名
(2) 常任副会長 1名
(3) 副会長 3名
(4) 評議員 若干名
(5) 監事 3名
(6) 常任幹事及び幹事 若干名
(7) その他会長が認めた者
(役員の選任)
第7条 会長、常任副会長、副会長、評議員及び監事は、総会において選任する。
2 評議員は、各地域支部支部長、農学部副学部長、農学部各学科長及び幹事会が推薦した者、並びに鹿児島支部幹事をもってこの任に当てる。
3 幹事は、農学部のコース等から推薦された者をもってこの任に当てる。その中から庶務、会計、会報および名簿担当の常任幹事を互選する。
(役員の任務)
第8条 会長は本会を代表して会務を総理する。
2 常任副会長は会務の執行を統括し、事務局を統括する。
3 副会長は会長を補佐し、会長に事故があるときは、その職務を代行する。
4 評議員は、総会及び評議員会の構成員として、会務の執行上重要な事項を審議する。
5 監事は、事業実績並びに会計の執行状況の監査を行い、その結果を総会に報告する。
6 常任幹事及び幹事は、幹事会の構成員として、本会の事業の企画・立案及び実施等に関する事項について協議を行う。
(役員の任期)
第9条 総会で選任された役員の任期は2年とし、再任を妨げない。ただし、役員に欠員を生じた場合の補欠の任期は前任者の残任期間とする。
(名誉会長及び顧問)
第10条 本会に名誉会長及び顧問を置くことができる。
2 名誉会長は会長が委嘱する。
3 農学部長は本会の顧問とする。
4 名誉会長及び顧問は、会議に出席し、意見を述べること

- ができる。
第4章 会議
(会議)
第11条 本会の会議は、総会、評議員会及び幹事会とする。
(総会)
第12条 総会は、第5条第1項及び第10条に掲げる者をもって組織する。
2 総会は、次に掲げる事項を審議する。
(1) 役員の選任に関する事項
(2) 事業計画及び事業報告に関する事項
(3) 予算及び決算に関する事項
(4) 会則の改廃に関する事項
(5) その他会長が必要と認められた事項
3 総会は、会計年度開始から2ヶ月内に会長が招集する。
4 総会の議長は出席者の中から選出する。
5 議事は出席者の過半数で決するが、可否同数のときは、議長の決するところによる。
(臨時総会)
第13条 臨時総会は、会長が必要と認める場合に開催できる。
2 臨時総会の議長の選出並びに議決は前条の規定によるものとする。
(評議員会)
第14条 評議員会は、会長、常任副会長、副会長、評議員及び監事をもって組織する。
2 評議員会は、次に掲げる事項を審議する。
(1) 総会に付議すべき事項
(2) 本会の運営における重要な業務の執行に関する事項
(幹事会)
第15条 幹事会は、常任副会長、常任幹事及び幹事をもって組織する。
2 幹事会は、次に掲げる事項を協議する。
(1) 総会及び評議員会に付議する議案書の作成
(2) 本会が行う業務の具体的執行計画等
- 第5章 会計
(経費)
第16条 本会の経費は、正会員及び現賛助会員の会費、学生会員の入会金及び会費、寄付金等をもって充てる。
2 正会員及び現賛助会員は、年会費として2,000円を納付する。
3 学生会員は、入会金及び在学中の会費として、入学時に、10,000円を納付する。
4 年齢が満80歳に達した会員は会費納付を免除する。
(会計年度)
第17条 本会の会計年度は、10月1日から翌年9月30日までとする。
(監査)
第18条 監査は、会計年度ごとに行う。
- 第6章 事務局等
第19条 本会の事務を処理するために事務局を置く。
2 事務局は鹿児島大学農学部あらた会館内に置く。
- (雑則)
第20条 この会則に定めるもののほか、本会の運営に関し必要な事項は、別に定める。

附則

本会則は、昭和28年12月12日より施行する。
本会則は、昭和53年11月23日より改訂施行する。
本会則は、昭和60年11月23日より改訂施行する。
本会則は、昭和61年11月23日より改訂施行する。
本会則は、昭和62年11月23日より改訂施行する。
本会則は、平成12年11月23日より改訂施行する。
本会則は、平成23年11月23日より改訂施行する。
本会則は、令和元年11月23日より改訂施行する。
本会則は、令和5年11月23日より改訂施行する。

覚書

- 過去に終身会費を納付した終身会員は年会費の納付を免除する。
- あらた同窓会功労者表彰は、2009年を起点として、5年毎に行う。

(8) 役員交代・改選 (案) について

あらた同窓会役員名簿 (案)

R.6.11

顧問	寺岡 行雄(賛助)			
会長	下川 悦郎(林44)			
副会長	浮津 護(林38)	佐野 岩男(農49)	田中 隆義(農59)	
	富永 茂人(常任・園48)			
監事	黒木 譲二(農47)	菊川 明(農48)	地頭菌 隆 (林56)	
学内幹事	樗木 直也(化58)	末吉 武志(農工平5)	香西 直子(賛助)	
	朴 炳宰(院生平12)	寺本 行芳(環平7)	大久津 昌治(畜60)	
	奥山 洋一郎(賛助)	平 瑞樹(農工62)	花城 勲(院農化平6)	
	南 雄二(化59)	鶴丸 博人(資平13)	坂井 教郎(賛助)	
	田浦 悟(農59)	大塚 彰(畜平1)	井尻 大地(賛助)	
	一二三 達郎(獣平22)			
評議員	瀧川 憲洋(農52)	大津 清司(農53)	南菌 覚(農56)	
	西田 和夫(農57)	大坪 弘幸(林45)	田實 秀信(林58)	
	大岩 勝徳(蚕36)	有村 卓郎(化56)	星野 泰啓(化58)	
	新納 時英(獣44)	佐々木 幸良(獣58)	吉嶺 彰二(農工52)	
	東久保 研一(園48)	酒瀬川 洋児(園56)	東 明弘(園57)	
	上野 敬一郎(園58)	大久保 祐司(生平6)	石橋 松二郎(資平6)	
	各地域支部長 (役職指定)			
	農学部副学部長、学科長およびプログラム長(役職指定)			
	鹿児島支部幹事(役職指定)			
		…新役員		

(9) その他

物故者名簿

謹んで哀悼の意を表します。

故人氏名	科・卒年	死亡年月日	ご遺族の住所およびご遺族名	
中川原 陽一郎	農昭17	R.5.3.	熊本市北区楡木4-11-33	子息 啓
志気 武	農昭17	R.6.	佐賀市鍋島町蛸久88-9	家族
安田 繁	農昭18	R.5.11.	鹿児島市荒田2-40-8	子息
吉岡季雄	農昭19	R.6.8.11	埼玉県さいたま市北区日進町3-770-1	家族
城戸 典弘	農昭24	R.5.5.10	福岡県飯塚市楽市172	子息
肥田 望	農昭24	R.5.11.16	鹿児島市上荒田町34-16	
菊本 忠士	農昭28	R.5.10.	大分県速見郡日出町川崎51-5	子息 行徳
藤瀬 正八	農昭32	R.6.3.1	鹿児島市伊敷2-13-47	
本藤 周博	農昭35	R.5.12.20	熊本市北区楠2-10-1	令嬢
山元 静也	農昭36	R.5.10.19	鹿児島県始良市東餅田2680-7	夫人
坂井 定義	農昭36	R.5.2.24	熊本市北区武蔵ヶ丘5-7-11	令嬢
古荘 輝久	農昭38	R.6.1.24	熊本県菊池郡菊陽町光の森2-12-9	夫人
木下 湧二郎	農昭39	R.5.	福岡県八女市上陽町北川内450	子息
安田 輝男	農昭39	R.6.10頃	鹿児島市市田上5-50-5	
宮原 房夫	林昭18	R.5.	鹿児島県日置市伊集院町徳重543	
小幡 辰雄	林昭24	R.6.1.16	大分市数戸東町29-11	子息
濱田 直章	林昭31		鹿児島市西陵1-7-16	令嬢
川平 景也	林昭32	R.6.8.24	鹿児島市吉野町1390	夫人 弘子
森永 鉄美	林昭38	R.6.1.27	長崎県諫早市白岩町6-32	夫人 光子
井上 克己	林昭42	R.5.1.24	鹿児島県日置市吹上町中原1410-1	夫人 美代子
小田 茂則	林昭42	R.6.1.	広島市安佐北区三入東1-20-8	令嬢
富田 裕一郎	農化昭29	R.6.6.30	鹿児島県始良市平松2878-1サザンブルー鹿児島710号	子息 浩嗣
福永 隆生	農化昭30	R.5.12.19	埼玉県ふじみ野市清見2-2-17	
山田 靖紀	農化昭37		長崎県佐世保市心野町999	弟 節和
桃北 好行	獣昭23	R.6.7.24	鹿児島市鴨池1-55-10-1407	子息 博昭
原田 秀逸	獣昭53	R.6.4.10	鹿児島市魚見町108-8	夫人 ゆう子
片渕 泰	総昭31	R.5.12.17	熊本市中央区帯山5-20-66	夫人 恵美子
豊釜 勇	農電昭26	R.5.4.26	奈良市神殿町182-14	
田之上 増三	畜昭44	R.5.2.23	鹿児島市紫原7-18-8	夫人
平瀬 吉磨	畜昭44	R.5.1.12	大阪府箕面市船場西2-12-4OTCプライムハイツ305	夫人
北原 賢次郎	農工昭59	R.5.6.	兵庫県神戸市西区北別府3-3-301	夫人
池辺 つるよ	園昭56	R.6.3.28	千葉県白井市桜台2-4-14-406	夫君